

診断法の最先端

「どうやって診断するの？」

主催：日本消化器病学会関東支部
(第126回市民公開講座)

令和5年

5月13日(土)
13:30~16:00

つくばカピオホール (13:00~開場)

【日時】 令和5年5月13日 (土) 13:30~16:00

【会場】 つくばカピオホール
(茨城県つくば市竹園1-10-1)

【定員】 先着 200名まで 【参加費】 無料

第1部 司会進行 筑波記念病院 副院長 池澤 和人

1. 内視鏡検査の可能性と限界

筑波記念病院 内視鏡センター長 越智 大介

2. 放射線検査のメリットとデメリット

筑波記念病院 副院長(放射線科) 鯨岡 結賀

***** 休憩 *****

第2部 司会進行 筑波記念病院 消化器内科診療部長 添田 敦子

3. 良性と悪性は病理検査で確定

筑波記念病院 病理科診療部長 臺 勇一

4. ゲノム遺伝子検査で治療法を選択

筑波大学医学医療系消化器内科 病院講師 山本 祥之

閉会の辞 筑波大学医学医療系消化器内科 教授 土屋 輝一郎

※ 感染対策にご協力をお願いいたします
※ 可能な限り公共交通機関をご利用下さい
※ 駐車場料金は各自でご精算下さい

「問い合わせ先」
筑波記念病院 TEL:029-864-1212
世話人：筑波記念病院 消化器内科 池澤 和人